

ナース通信 第8回

【令和6年3月10日発行】

埼玉県立病院看護職員内定者の皆さま、こんにちは！

埼玉県立病院機構本部総務・研修・システム担当川上幸子です。

令和5年度「ナース通信」もいよいよ今回が最終号です。



春色のなごやかな季節、桜のつぼみも膨らみはじめた今日この頃、いかがお過ごしでしょうか？4月から看護師としてスタートする期待と不安が入り混じった複雑な心境かもしれません。

4月に採用される方々は、色々な学校で教育を受け、社会人としての経験のある方もいらっしゃると思います。所属病院では、ともに働き、支えあう仲間になっていくことと思います。



病院の先輩たちは、一人ひとりの個性と学習ペースに合わせた教育計画を準備しています。また、サポート体制も整えてお待ちしていますので、看護師国家試験を頑張った自分をいたわり、体調を整えて、お過ごしください。素敵な笑顔をお待ちしています。



❀ 令和5年度入職の2年目を迎える看護師たちは今・・・

令和5年度入職した看護師たちは、1年間の振り返りが終了し、看護師2年目になるため課題に向かって頑張っています。

❀ 新生活の準備はいかがですか？

社会人になってからの新たな生活、出会い、学びは、緊張の連続かもしれません。体調管理の為に、生活を整えておきましょう。ひとり暮らしをされる方は、食事・洗濯・掃除などを今から経験して慣れておくと、新しい生活に対する不安が少しずつ減っていくと思います。楽しみながら準備を進めてください。💖





地方独立行政法人
埼玉県立病院機構



最後に、埼玉県立病院機構の理事長をご紹介します。



埼玉県立病院機構岩中^{いわなか} 督^{ただし} 理事長です。

埼玉県立病院機構全体を統括する責任者です。4月1日の辞令交付式ではご挨拶をいただきます。積極的に各病院に出向き、小児医療センターでは定期的に診療にも携わっていますので、病院でお会いする機会もたくさんあると思います。岩中理事長をはじめ、法人本部職員そして各病院の職員が、皆さまをお待ちしています。

編集後記

令和5年度のナース通信はいかがでしたか。病院の働く看護師や、楽しいイベントなど知っていただける機会となっていたらうれしいです。令和6年度も8月からホームページに掲載していきますのでどうぞよろしくお願いします。